

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒211-8668 神奈川県川崎市中原区下沼部 1753
 ルネサス エレクトロニクス株式会社
 問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/contact/>
 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-R8C-A033B/J	Rev.	第2版
題名	ポートレジスタの誤記訂正		情報分類	技術情報	
適用製品	R8C/LA6A、LA5A、LA3A、LAPS グループ	対象ロット等	関連資料		

ユーザズマニュアル ハードウェア編に記載のポート Pi レジスタの注釈を訂正します。

1. 該当マニュアルと該当ポート

適用製品	該当マニュアル・ページ	該当ポート
R8C/LA6A グループ	R01UH0051JJ0103 (Rev.1.03)、Page 64 of 653	P1_0～P1_1、P4_0～P4_5、P6_0、P7_0～P7_6
R8C/LA3A グループ	R01UH0024JJ0100 (Rev.1.00)、Page 62 of 586	P0_0～P0_7、P3_0～P3_7、P7_0、P7_2～P7_7
R8C/LA5A グループ	R01UH0024JJ0100 (Rev.1.00)、Page 62、71 of 586	P7_3～P7_7
R8C/LAPS グループ	R01UH0168JJ0100 (Rev.1.00)、Page 59 of 416	P7_0、P7_2～P7_7

2-1. R8C/LA6A グループの訂正内容

表7.2 グループごとに備えるプログラマブル入出力ポート

プログラマブル 入出力ポート	R8C/LA6Aグループ I/O合計56本								R8C/LA8Aグループ I/O合計72本							
	bit 7	bit 6	bit 5	bit 4	bit 3	bit 2	bit 1	bit 0	bit 7	bit 6	bit 5	bit 4	bit 3	bit 2	bit 1	bit 0
P0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
P1	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○
P2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
P3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
P4	○	○	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○
P5	—	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
P6	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○
P7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○
P8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
P9	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	○	○

注1. “○” が搭載するプログラマブル入出力ポートです。

注2. “—” は以下のように設定してください。

- ・ PDi (i=1、4～7、9) レジスタの対応するビットに “0” を書いてください。読んだ場合、その値は “0” です。
- ・ Pi (i=1、4～7、9) レジスタの対応するビットに “0” を書いてください。読んだ場合、その値は “0” です。
- ・ P7DRR レジスタの対応するビットに “0” を書いてください。読んだ場合、その値は “0” です。

□ で囲まれたビットを読んだ場合、その値は不定です。それ以外のビットは “0” です。

2-2. R8C/LA3A グループ、R8C/LA5A グループの訂正内容

表7.2 グループごとに備えるプログラマブル入出力ポート

プログラマブル 入出力ポート	R8C/LA3Aグループ I/O合計26本								R8C/LA5Aグループ I/O合計44本							
	bit 7	bit 6	bit 5	bit 4	bit 3	bit 2	bit 1	bit 0	bit 7	bit 6	bit 5	bit 4	bit 3	bit 2	bit 1	bit 0
P0	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○
P2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
P3	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○
P5	—	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○
P7	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	○	○	○
P8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
P9	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	○	○

注1. “○” が搭載するプログラマブル入出力ポートです。

注2. “—” は以下のように設定してください。

- PDi (i=0, 3, 5, 7, 9)レジスタの対応するビットに “0” を書いてください。読んだ場合、その値は “0” です。
- Pi (i=0, 3, 5, 7, 9)レジスタの対応するビットに “0” を書いてください。読んだ場合、その値は “0” です。

□ で囲まれたビットを読んだ場合、その値は不定です。それ以外のビットは “0” です。

2-3. R8C/LA5A グループの訂正内容

7.5.2 ポートPiレジスタ (Pi)(i = 0, 2, 3, 5, 7~9)

アドレス 00E0h番地 (P0)、00E4h番地 (P2)、00E5h番地 (P3)、00E9h番地 (P5(注1))、
00EDh番地 (P7(注2))、00F0h番地 (P8)、00F1h番地 (P9(注3))

ビット	b7	b6	b5	b4	b3	b2	b1	b0
シンボル	Pi_7	Pi_6	Pi_5	Pi_4	Pi_3	Pi_2	Pi_1	Pi_0
リセット後の値	X	X	X	X	X	X	X	X

ビット	シンボル	ビット名	機能	R/W
b0	Pi_0	ポートPi_0ビット	0: “L” レベル 1: “H” レベル	R/W
b1	Pi_1	ポートPi_1ビット		R/W
b2	Pi_2	ポートPi_2ビット		R/W
b3	Pi_3	ポートPi_3ビット		R/W
b4	Pi_4	ポートPi_4ビット		R/W
b5	Pi_5	ポートPi_5ビット		R/W
b6	Pi_6	ポートPi_6ビット		R/W
b7	Pi_7	ポートPi_7ビット		R/W

注1. P5 レジスタのP5_7 ビットは予約ビットです。P5_7 ビットに書く場合、“0” を書いてください。読んだ場合、その値は “0” です。

注2. P7 レジスタのP7_3~P7_7 ビットは予約ビットです。P7_3~P7_7 ビットに書く場合、“0” を書いてください。読んだ場合、その値は “0” です。

注3. P9 レジスタのP9_2~P9_3 ビットは予約ビットです。P9_2~P9_3 ビットに書く場合、“0” を書いてください。読んだ場合、その値は “0” です。

P9 レジスタのP9_4~P9_7 ビットは何も配置されていません。P9_4~P9_7 ビットに書く場合、“0” を書いてください。読んだ場合、その値は “0” です。

読んだ場合、その値は不定です。

2-4. R8C/LAPS グループの訂正内容

7.5.2 ポートPiレジスタ (Pi)(i = 2、5、7~9)

アドレス 00E4h番地(P2)、00E9h番地(P5(注1))、00EDh番地(P7(注2))、
00F0h番地(P8)、00F1h番地(P9(注3))

ビット	b7	b6	b5	b4	b3	b2	b1	b0
シンボル	Pi_7	Pi_6	Pi_5	Pi_4	Pi_3	Pi_2	Pi_1	Pi_0
リセット後の値	X	X	X	X	X	X	X	X

ビット	シンボル	ビット名	機能	R/W
b0	Pi_0	ポートPi_0ビット	0：“L”レベル 1：“H”レベル	R/W
b1	Pi_1	ポートPi_1ビット		R/W
b2	Pi_2	ポートPi_2ビット		R/W
b3	Pi_3	ポートPi_3ビット		R/W
b4	Pi_4	ポートPi_4ビット		R/W
b5	Pi_5	ポートPi_5ビット		R/W
b6	Pi_6	ポートPi_6ビット		R/W
b7	Pi_7	ポートPi_7ビット		R/W

注1. P5レジスタのP5_7ビットは予約ビットです。P5_7ビットに書く場合、“0”を書いてください。読んだ場合、その値は“0”です。

注2. P7レジスタのP7_0、P7_2~P7_7ビットは予約ビットです。P7_0、P7_2~P7_7ビットに書く場合、“0”を書いてください。読んだ場合、その値は“0”です。

注3. P9レジスタのP9_2~P9_3ビットは予約ビットです。P9_2~P9_3ビットに書く場合、“0”を書いてください。読んだ場合、その値は“0”です。

P9レジスタのP9_4~P9_7ビットは何も配置されていません。P9_4~P9_7ビットに書く場合、“0”を書いてください。読んだ場合、その値は“0”です。

読んだ場合、その値は不定です。